

山鹿市障害者活躍推進計画実施状況

評価年度	令和7年度
目標に対する達成度	①採用に関する目標 目標：当該6月1日時点の法定雇用率以上 2.8 % （山鹿市・教育委員会の合算による法定雇用率） 実績：実雇用率 2.96 % 達成
	②定着に関する目標 目標：不本意な離職者を極力生じさせない 実績：不本意な離職者は発生していない。
	③満足度に関する目標 目標：満足度の全体評価 前年度を上回る（前年度77%） 実績：満足・やや満足 75 % 未達成
取組内容の実施状況	組織面・人材面 障害者雇用推進者として総務課長を選任し、相談体制を構築している。 活躍の基本となる職務の選定・創出 現に勤務する障害を持つ職員の能力や希望も踏まえ、職務の選定及び創出についての検討を行った。 環境整備・人事管理 障害者である職員に対しアンケートを行った。 フレックス制度を導入し、勤務時間を柔軟に設定している。 各種休暇の利用を促進した。 月に2回外部保健師を招いて相談ができる体制を整え、必要に応じて産業医面談を行うなど、状況把握・体調配慮に努めた。
目標に対する達成度及び取り組み内容の実施状況に対する点検結果	採用に関する目標では、法定雇用率を達成することができた。 満足度に関する職員のアンケート結果では、前年度を上回ることができなかった。 相談方法の周知に関して不満の意見があったため、今後改善が必要である。